

循環型教育システムによる看護師育成プランについて

今回は「交流プロジェクト」の紹介をします。

交流プロジェクトでは、附属病院看護部と看護学科との相互理解を深め、両組織の活性化と人材の育成を図ることと、本学と京都府内・外の看護職間との人事交流を促進し、相互の活性化と人材の育成を図ることを目指しています。具体的には、①教育連携：相互の臨床実践能力・教育力を生かした教育連携、②相互研修：相互の活性化・人材育成のための人事交流、③研究交流：相互の研究活動促進のための人事交流を行います。

今年度はシステムの整備と、これまで看護部で開催されていた『看護研究発表会』を『看護研究交流会』として看護部と看護学科で協同開催いたします。（下記のお知らせをご参照ください。）

看護学科4年生の授業

循環型教育システムによる看護師育成プランの『一人前看護師育成プログラム』は、看護学科4年生から看護師3年目までの4年間を通じた継続的な看護実践能力の習得プログラムです。

今年度から看護学科4年生を対象に『看護の統合と実践Ⅰ』の選択科目が設置されました。臨地事例を教材にし、臨床判断能力、対応能力、リスクマネジメント能力、倫理的判断能力の習得を目的とした看護技術学習、シミュレーション学習、ME 機器学習の授業が展開されました。

附属病院に勤務するエキスパートナース・臨床工学技士を講師にお招きし、最新のエビデンスに基づいた実践的な技術を学びました。また、演習中、多くの師長さん方が学生の学習風景を見学されました。

授業にご協力して頂きました看護師さん、臨床工学技士さんありがとうございました。



キャリア支援スタッフ委員会活動

キャリア支援スタッフ委員会は、シミュレーション教育の導入に取り組み、各部署でシナリオを作成し、10月から新人看護師を対象に「シミュレーション教育」を実施しています。

実施した結果は、12月、1月のキャリア支援スタッフ委員会で報告会を行います。師長さん、見学にお越しく下さい。

～シミュレーション教育の報告会～

日時：12月15日（水）・1月19日（水）

両日とも15時から16時30分

場所：第3会議室

お知らせ

12月の研修

ベーシックレベルⅢ
→12月20日（月）



『看護研究交流会』について

1.テーマ 「教育・研究・実践をつなぐ」

～臨床と教育の新たな共同をめざして～

2.日時 平成23年2月19日（土）9：00～16：30

3.プログラム 午前：看護研究発表

午後：シンポジウム＆「循環型教育システムによる
看護師育成プラン」の報告会

※お願い※

発表部署は2名（発表者含む）、それ以外の部署は1名を運営委員として参加願います。

※内容・問い合わせについては看護実践キャリア開発センターまで